

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先	025-241-4119
------	--------------

年度	令和7年度		
施設名	新潟市東地区公民館	所管部・課	新潟市中央公民館
施設の設置目的	市民のために、實際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に、公民館を設置します。		

当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	R7.7.1
歳入	1,583	正職員	2	修正日	
歳出	785	会計年度任用職員	3	評価日	R8.6.30

No.	視点	目標	評価指標						参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価
			項目	R4実績	R5実績	R6実績	R7目標	R7結果				
1	市民	公民館利用団体数の促進	利用団体数 (単位: 団体)	147	172	180	176	186	過去2年間の平均を上回る目標値を設定した。	・新規公民館利用団体のサポート ・公民館利用団体の活動機会の提供	利用者の視点で館内の環境整備を行った結果、利用団体数は増加した。	B: 達成
2	市民	利用者数の達成	年間利用者数 (単位: 人)	26,743	25,838	26,964	26,500	28,054	過去2年間の平均を上回る目標値を設定した。	・市民ニーズに応じた事業の実施 ・公民館利用団体の育成	利用団体数の増加と併せて利用者数についても増加した。	B: 達成
3	市民	稼働率	施設利用率(稼働率) (単位: %)	27.6	26.7	26.8	27.0	26.8	過去2年間の平均を上回る目標値を設定した。	・公民館利用団体の活動支援 ・施設環境整備	前年度並みの数値となり目標値には達しなかった。稼働率の低い貸室について、どう上げるかが課題	C: 未達成
4	市民	事業満足度	受講後のアンケートによる満足度 (単位: %)	95.0	89.6	97.0	95.0	95.8	過去2年間の平均を上回る目標値を設定した。	・受講者へのアンケートの実施 ・事業評価の実施	参加者のニーズに合わせた事業を行った結果、目標を上回った。	B: 達成
5	市民	市民による企画委員との協働事業	協働による事業企画数 (単位: 件)	10	5	4	5	5	過去2年間の平均を上回る目標値を設定した。	・企画委員による事業の企画運営	企画委員との協働事業の増加により目標を達成した。	B: 達成
6	財務	事業にかかる一人当たりのコスト	1人当たりのコスト (単位: 円)	185	160	150	155	86	過去2年間の平均値を参考に目標値を設定した。	・事業内容の充実と参加者の確保	参加者増のためニーズに合う事業を実施し、併せて経費削減に努めた結果、一人当たりのコストは前年より大幅に抑えられた。	A: 達成(優)
7	財務	つり銭の管理	年間実施回数 (単位: 回)	12	12	12	12	12	過去3年間の実績を参考に目標値を設定した。	・使用料等のつり銭の適切な管理	毎月ダブルチェックを行い適正に管理した。	B: 達成
8	業務	防災訓練等の実施	年間訓練実施回数 (単位: 回)	2	2	2	2	2	過去3年間の実績を参考に目標値を設定した。	・避難訓練の実施	利用者が安心安全に施設を利用できるよう、年2回避難訓練を実施した。	B: 達成
9	人材	人材育成	年間職場内研修実施回数 (単位: 回)	2	2	2	2	2	過去3年間の実績を参考に目標値を設定した。	・コンプライアンス研修 ・情報セキュリティ研修	再確認のため、コンプライアンス研修、情報セキュリティ研修を実施した。	B: 達成
10												

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価（評価を踏まえた課題分析・方向性など）
新潟市教育振興基本計画の基本方針に基づき、地域活動の活性化を支援するため、5つの基本施策に基づいた取り組みを行います。地域のコミュニティ協議会と共に地域課題に取り組み、人材育成のための支援やネットワークづくりを行います。また、学校、地域と連携し、家庭教育の支援と地域の教育力向上を図ると共に、青少年の健全育成に取り組めます。	「つどう」公民館となるため揭示物等を明るくする整備等に努めた結果、利用団体数は増加した。前年度に引き続き利用団体の活動も活発となり、当館利用団体数、利用者数及び利用率は増加した。事業実施後のアンケートは、満足度が高い事業が多く目標達成となった。ニーズに合った事業を実施し、併せて経費削減に努めた結果、事業にかかる一人当たりのコストは前年よりも大幅に抑えることが出来た。乳児期家庭教育学級の参加者から幼児期家庭教育学級の企画委員を募り、ニーズにあった内容にした。魅力的な事業とするためにも企画委員の参加は今後も必要と考える。安心安全な施設利用のためにも、今後も避難訓練を継続していく。